

心に響く言葉で



～ 第8回山鹿市消防職員意見発表会を開催 ～

山鹿市消防本部では、令和5年2月13日（月）に「第8回山鹿市消防職員意見発表会」を開催しました。各所属の代表6名が消防防災に対する提言や取り組むべき課題等を自由に心に響く言葉で発表しました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮し、書類と動画による審査となりましたが、今年度は、職員の審査及び聴講による開催で行いました。

審査の結果、豊田副士長が最優秀賞、藤壺消防士が優秀賞を受賞しました。

豊田副士長は、「緊急車両体験」という演題で、「幼い時から緊急車両のサイレンの音や光、アナウンスに慣れることで緊急車両に遭遇した際の対処法を学び、経験を積むことによってそれが、救命率向上と防火意識を高める一歩に繋がります。」と新しい切り口で物事を捉え、独創的な新しい取り組みと姿勢で力強く提言しました。

発表者	演題	審査結果
いちやす なおと 一安 直斗	SNSでSOS	
よねだ るいと 米田 璃翔	パワー	
ふじつぼ たいと 藤壺 泰人	スパイ×ファイヤー	優秀賞
ふちがみ きみひろ 淵上 仁博	マスクの活用	
うどう しょうや 有働 将也	初期消火の専門家	
とよだ しょうへい 豊田 翔平	緊急車両体験	最優秀賞

豊田副士長は、4月11日に阿蘇市「ホテル サンクラウン 大阿蘇」で開催される「第46回熊本県消防職員意見発表会」に山鹿市消防本部の代表として出場します。

「初めての県大会出場。緊張しますが全国大会を目標に自信を持って発表します。」と心意気を語ってくれました。応援、よろしくお願いします！！



豊田副士長の発表



発表メンバー